E２ 本日の試合結果一覧

開催日 **2020/11/28**

2020-21 V.LEAGUE DIVISION1 MEN

試合番号	試合会場	観客数
152	松本市総合体育館	1,340

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
14:00	15:26	01:26	浅井　唯由	中西　幸治

VC長野トライデンツ	通算	0 勝 11 敗 ポイント： 2	0	14	第1セット	25	3	パナソニックパンサーズ	通算	9 勝 2 敗 ポイント： 26
				23	第２セット	25				
				21	第３セット	25				
					第４セット					
					第５セット					

監督コメント（VC長野）

本日は３回目のホームゲームでしたが、スタートからパナソニックの勢いに押されてしまいました。
第２セットからは気持ちも落ちつき、VC長野らしいバレーができましたが、やはりひとつひとつのプレーの質が違いました。
しっかりと気持ちを切り替えて明日に挑みます。
沢山の熱い応援ありがとうございました。

監督コメント（パナソニックパンサーズ）

第１セットの入りがとても良く、ブロックとサーブが効率的でした。
第２セットはVC長野のサーブが強かったですが、このセットも取れて良かったです。
第３セットは、第１セットと同じようにブロックとサーブが機能していました。
今日は勝てて嬉しいです。ファンの皆さん応援ありがとうございました。

要約レポート

今季チーム力が向上し初勝利を目指すVC長野トライデンツと連勝を伸ばしたいパナソニックパンサーズの一戦。
第１セット、パナソニックは安定したサーブレシーブから速攻が決まり序盤からリードし、VC長野は戸嵜、リヴァンのブロックで追いあげる展開。中盤は前半のリードのままパナソニックが有利に進めた。終盤パナソニックはセッター深津のブロックから抜け出し、セットを先取した。
第２セット、序盤VC長野はリヴァンのアタックやブロックでリードしたが、パナソニックは山内が連続サービスエースを決め逆転。中盤、VC長野はリヴァンの３連続アタックで追いつき、終盤まで一進一退の展開となったが、最後はパナソニック大竹の連続スパイクが決まり、セットを連取した。
第３セット、後のなくなったVC長野は池田(幸)のサーブからリズムを作り、リードしたが、パナソニックは山内のブロックで逆転し、久原のサービスエースでリードを奪う。その後両チーム譲らず接戦となったが、VC長野のサーブレシーブが乱れ、パナソニックは大竹のブロック、山内のアタックが決まり、ストレートで勝利した。

試合番号	試合会場	観客数
153	エントリオ（豊田合成記念体育館）	1,500

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
13:00	14:20	01:20	中山　健	沢田　元

ウルフドッグス名古屋	通算	9 勝 2 敗 ポイント： 26	3	25	第１セット	20	0	大分三好ヴァイセアドラー	通算	0 勝 11 敗 ポイント： 2
				25	第２セット	23				
				25	第３セット	18				
					第４セット					
					第５セット					

監督コメント（ウルフドッグス名古屋）

クレクがいない中での試合となったために、非常に厳しい試合となりました。
どちらに点数が入るか分からない緊迫した状況が多く、少しの違いが勝負を分けたと思います。
誰が出ても、我々ウルフドッグス名古屋が目指すバレーボールは変わりません。
明日の試合は、今日とは違う闘いとなると思います。短い時間ですが、新しい試合に向けてしっかりと準備していきます。
本日、ここ豊田合成記念体育館「エントリオ」へ足を運んでいただいた皆さま、インターネットを介して応援してくださった皆さま、ありがとうございました。

監督コメント（大分三好ヴァイセアドラー）

エントリオという素晴らしい体育館で試合を行えたことに感謝しています。
良い流れを作り、終盤までリードしていく展開は見られたが、サーブミスが多く、リズムを取り戻す事ができず、ストレートでの敗戦となりました。
明日につながる材料もあったので、修正し挑みます。
本日も応援ありがとうございました。

要約レポート

ウルフドッグス名古屋と大分三好ヴァイセアドラーの今シーズン第１戦。
第１セット序盤、WD名古屋の椿山が強烈なジャンプサーブから連続サービスエースを取り、ゲームの流れを作る。セッター前田のトスワークも冴えわたり確実に得点を重ねリードを広げると25 - 20でセットを先取する。
第２セット、大分三好はストックトンのライトからの攻撃が好調で出だしからリードする。しかしWD名古屋は中盤に追いつくと、椿山のベンチをなぎ倒すようなファインプレーやバックアタックでの連続得点でセットを連取した。
第３セット、連続得点の取り合いでスタートしたが、11 - 12からWD名古屋が７連続得点するとそのまま一気に勝負を決めた。WD名古屋の椿山が攻守にわたる活躍で快勝を導いた。

試合番号	試合会場	観客数
154	丸善インテックアリーナ大阪（大阪市中央体育館）	1,378

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
15:00	16:27	01:27	原　啓之	岡田　崇

サントリーサンバーズ	通算	10 勝 2 敗 ポイント： 28	3	25	第１セット	18	0	JTサンダーズ広島	通算	7 勝 5 敗 ポイント： 22
				25	第２セット	18				
				25	第３セット	16				
					第４セット					
					第５セット					

監督コメント（サントリーサンバーズ）

昨日の試合を振り返り、修正しなければいけない点を短い時間のなかで本当に良く改善できたと思います。
具体的にはトランジションでのアタック決定率が課題でしたが、スタートから出た西田選手が良く対応してくれたと思います。直近４試合は彼にとって大きな財産になったと思います。
次節でもホームゲームが続きます。引き続きサンバーズに熱いご声援お願いします。
本日も応援有難うございました。

監督コメント（JTサンダーズ広島）

怪我人が多い中、試合を通して試行錯誤しながら流れを変えようとしましたが、相手のほうが１歩上回っていたと思います。
来週のホームゲームに向けて良い準備をしていきたいと思います。
本日もご声援いただき有難うございました。

要約レポート

昨日の勝利で１位に躍り出たサントリーサンバーズと現在４位のJTサンダーズ広島の一戦は、終始サントリーが主導権を握り、JT広島を寄せ付けずホームゲームで２連勝を飾った。
サントリーは序盤から柳田のスパイクなどで４連続得点しリードすると、流れをつかみ安定した試合運びを見せ、２セットを連取する。JT広島も金子の２連続サービスエースや唐川の好レシーブなどで見せ場を作ったが及ばなかった。
第３セット、JT広島はレシーブで繋ぎ、武智や山本の気迫溢れるスパイクで得点を重ね粘りを見せたが、ムセルスキーを中心とした攻撃で圧倒したサントリーがストレートで勝利した。

試合番号	試合会場	観客数
155	このはなアリーナ（草薙総合運動場体育館）	1,100

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
13:00	14:27	01:27	服部　篤史	高橋　宏明

東レアローズ	通算	6 勝 5 敗 ポイント： 17	3	25	第１セット	22	0	堺ブレイザーズ	通算	5 勝 6 敗 ポイント： 16
				25	第２セット	21				
				25	第３セット	19				
					第４セット					
					第５セット					

監督コメント（東レアローズ）

５勝５敗同士の戦いだったので、何としても勝たなければいけない試合でした。
１週間空いたのでしっかりと準備できたことが勝ちにつながったと思います。
また、途中出場の峯村、米山がチームにより勢いを与えてくれた所も非常に良かったです。
明日も勝てるようにしっかり準備して臨みたいと思います。
ホームゲームでのたくさんの応援ありがとうございました。

監督コメント（堺ブレイザーズ）

我々のブロック、ディフェンスは良かったが、相手の高いサイドアウトに、試合の主導権を握られてしまいました。
２週間に渡り厳しい練習を重ねていたので、もっと良いプレーができるはずであったが残念です。
切り替えて明日は勝てるよう頑張ります。
本日もサポーターの皆様の熱い応援ありがとうございました。

要約レポート

共に５勝５敗で並び、５連勝中の東レアローズと堺ブレイザーズの対戦。
第１セット、両チームが粘り強いレシーブを発揮し、長いラリーによる白熱した展開となる。終盤までもつれた試合となるが、東レが23 - 22としたところから、峯村の連続サービスエースが決まり、東レがセットを制した。
第２セット、堺はジョンにボールを集め、樋口のサービスエースも決まり先行する。対する東レも李と高橋を中心とした攻撃を駆使し追いすがる。東レは18 - 18から富田のサービスエースが連続で決まり、このリードを保ったままセットを制した。
第３セット、序盤から堺が東レを突き放す。東レはセッター藤井が相手ブロックに的を絞らせずリードすれば、堺も樋口や出耒田にボールを集め対抗する。最後は勢いに勝る東レが富田の連続得点により、ストレートで勝利した。

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。

E２ 本日の試合結果一覧

開催日 **2020/11/28**

2020-21 V.LEAGUE DIVISION1 MEN

試合番号	試合会場	観客数
156	このはなアリーナ（草薙総合運動場体育館）	1,230

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審
16:00	17:24	01:24	江下　毅	新田　浩幸

	通算						通算	
ジェイテクトSTINGS	8 勝 3 敗 ポイント： 21	3	27	第1セット	25	0	FC東京	2 勝 9 敗 ポイント： 8
			25	第２セット	23			
			25	第３セット	21			
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント（ジェイテクトSTINGS）

スタートから固さがみられ、中々リズムが作れなかったり、途中アクシデントがあったりしましたが、途中出場の柳澤選手をはじめ、チーム全員で厳しい状況を乗り越え、勝利することができました。
また明日、いいプレーが出せるよう準備してまいりますので、明日も応援のほど、よろしくお願いいたします。

監督コメント（FC東京）

ジェイテクトの強力なアタッカー陣に対し、我々のディフェンスはしっかりと機能してたと思います。
明日は今日足りなかったものを修正し、勝利を目指します。
今日もコロナ禍の中、素晴らしい環境で試合をさせていただき、ありがとうございました。

要約レポート

先々週に激戦を繰り広げたジェイテクトSTINGSと、着実に力を付けてきているFC東京の対戦。
第１セット、FC東京はプレモビッチにボールを集めリードを広げる。ジェイテクトもフェリペ、西田を中心にサイドアウトで奪い返して一歩も譲らない。デュースにもつれ込むも、相手のミスを見逃さずにジェイテクトが確実に得点をし、セットを制した。
第２セット、FC東京が先制してジェイテクトが追う展開。ジェイテクト柳澤、福山がブロックを決めれば、FC東京も井上がブロックで応戦する。シーソーゲームとなったが、20点目以降はジェイテクトが逆転し、西田が終盤３得点を決めてセットを連取した。
第３セット、序盤にジェイテクトは西田の連続サービスエースで流れを引き寄せる。ジェイテクトは饒、FC東京はプレモビッチ、谷口の活躍で試合が進む。終盤、ジェイテクトは久保山のトスワークで相手ブロックに的を絞らせず着実に得点し、このセットも取り、セットカウント３－０で勝利した。

試合番号	試合会場	観客数

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審

	通算						通算	
	－ 勝 － 敗 ポイント： －			第１セット				－ 勝 － 敗 ポイント： －
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

試合番号	試合会場	観客数

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審

	通算						通算	
	－ 勝 － 敗 ポイント： －			第１セット				－ 勝 － 敗 ポイント： －
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

試合番号	試合会場	観客数

開始時間	終了時間	試合時間	主審	副審

	通算						通算	
	－ 勝 － 敗 ポイント： －			第１セット				－ 勝 － 敗 ポイント： －
				第２セット				
				第３セット				
				第４セット				
				第５セット				

監督コメント

要約レポート

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。